⑯ キャンプファイヤー

概要	暗闇を照らす炎の神秘的な灯の中で、火を迎え・送るセレモニー、スタンツとレクリエーションを通して、仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。			
ねらい	・宿泊体験活動に向けての意気込みを固めることができます。（初夜に実施） ・宿泊体験活動を振り返り、自分や仲間の良さを考えることができます。（最終夜に実施） ・協調性を養ったり、自身の成長のきっかけにしたりすることができます。			
条件	対象	幼児～ （対象に合わせて実施）	人数	Ａ営火場（～６０名程度） Ｂ営火場（～１００名程度） Ｃ営火場（～１５０名程度） プレイホール（～４００名）
	時期	通年（積雪時は原則プレイホールと営火場Ｂのみ）	実施の判断	雨天や強風時は中止 プレイホールでは全天候可能

貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）	個人（準備物）
	□アンプ・マイク □片付けセット	□薪（売店購入可能） □トーチ（売店購入可能） □新聞紙、チャッカマン	

引率者の役割	・健康観察…参加者の健康状態を把握する。 ・安全対策…火の取扱い、後片付けに注意を喚起する。 ・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。
自然の家職員の役割	・活動前に、安全管理の説明を代表者に行う。
活動の流れ （１～２時間）	【準備】 ・　キャンプファイヤーの準備や片付けについて事務室で確認をします。 ・　物品準備、薪組み、トーチ、消火用バケツなどを準備します。 【活動】 ・　準備してきたシナリオに沿って実施します。 【実施後】 ・　完全消火と後片付けをします。（片付けのマニュアルに沿って、確実に行います。） ・　貸出物品を事務室へ返却します。
安全管理 留意事項	・以下の４か所で実施が可能です。 営火場Ａ（少し坂道を上る。星空がきれい。）、営火場Ｂ（林の中。電源が取れる。）、営火場Ｃ（本館に近い。）、プレイホール（天候に左右されない。活動時間１時間。） ・火の扱いには十分に注意してください。風で火の粉が飛ぶことがあります。 ・必ず、消火用のバケツの準備をしてください。 ・入退場時は暗闇になるので、足元などに気を付けて歩いてください。 ・当日中に完全に消火してください。 ・消火の際は、営火台には直接水をかけないでください。（破損の恐れあり） ・残炭の処理は、完全燃焼をし、水の入ったバケツに残炭を入れ、消火栓近くの残炭入れ（銀のケース）に流し入れます。 ・残った薪はゴミ置き場に返却してください。